## 10-10秒の世界を測る!

# タイムインターバルアナライザーボード



### アナログ/デジタル信号の時間差を 125psec 分解能で計測

特徴

● 計測精度: 時間分解能 125 p sec

● 測定モード:● 測定レンジ: パルス時間差測定 2ch またはパルス周期測定 1ch

100nsec~3msec または 10 μ sec~200msec

● 入力信号: アナログ信号に対応(高速コンパレータのスレッショールド調整)

● 外部バス: PC/104 バス、または FPGA によるカスタマイズ

● バーストモード: 512 サンプルの FiFo をボード上に実装

#### 応用範囲

- パルスモータやサーボのジッター計測
- 電子回路や集積回路の遅延時間計測
- 距離計測、ひずみ率計測、流量計測
- レーザーテクノロジー
- デジタル符号解析

本ボードのカスタマイズや計測システムの設計を承ります。 ボード単体でのご購入も対応しております。

株式会社ノモス・サイエンス 開発元・販売元

> 〒166-0002 東京都杉並区高円寺北 2-3-4 高円寺ビル 506

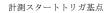
TEL 03-5356-9050 FAX 03-5356-9059

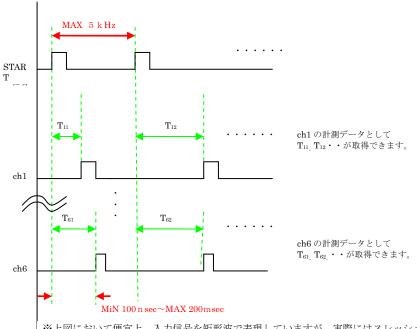
info@nomos-science.co.jp

http://www.nomos-science.co.jp

#### 計測モード毎の動作事例

#### ●パルス時間差計測モードの動作例

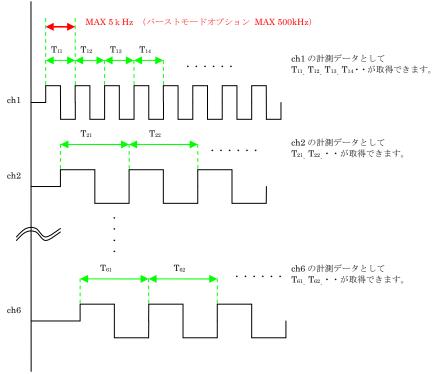




※上図において便宜上、入力信号を矩形波で表現していますが、実際にはスレッショルド電圧レベル点で時間を計測します。

#### ●周期計測モードの動作例

計測スタートトリガ基点



※上図において便宜上、入力信号を矩形波で表現していますが、実際にはスレッショルド電圧レベル点で時間を計測します。